

平成 29 年 6 月 29 日

関係各位

日本学生トランポリン競技連盟

会 長 伊藤 直樹

委員長 栗田 啓介

第 52 回 全日本学生トランポリン競技選手権大会 開催要項

1. 大会名 第 52 回全日本学生トランポリン競技選手権大会
2. 主催 日本学生トランポリン競技連盟
3. 名義共催 公益財団法人川崎市スポーツ協会
4. 期 日 平成 29 年 8 月 25 日（金）～27 日（日）
5. 会 場 川崎市とどろきアリーナ
〒211-0052
神奈川県川崎市中原区等々力 1-3
TEL 044-798-5000
6. 競技種目 ①個人競技 男女各 A, B, C の 3 クラス
②シンクロナイズド競技（以下、「シンクロ競技」とする。）
男女各 A, B の 2 クラス
③団体競技 男女各 A, B, C の 3 クラス
3～4 名でチームを編成し、規定演技上位 3 名、自由演技上位 3 名の予選得点を合算して順位を決定する。参加は男女ともに各大学各クラス 1 チームのみとする。
④大学対抗戦 下表により参加大学ごと合計得点を算出し、総合順位を決定。

大学対抗戦ポイント表（個人競技、シンクロ競技、団体競技）

クラス／順位	1	2	3	4	5	6
A	40	35	30	25	20	15
B	20	17	14	12	10	8
C	10	8	6	4	2	1

※大学対抗戦については選手 5 人以上参加の大学は必ず参加してください。

※選手が 5 人に満たない大学も申し込みをすれば参加可能です。

7. 参加資格 次の2つの事項をすべて満たしている者のみ出場できる。
- (1)平成29年度の学連登録及び日本体操協会への登録を完了していること。
 - (2)出場回数が、本大会を含め4回を超えないこと。

8. セッティングに関して

今大会は日程が変則的となります。

とどろきアリーナの借用時間が25日(金)は15:20~となりますので、参加者全員に25日(金)15:30にアリーナ内へ集合していただき、セッティングをしていただく必要がございます。その際各大学の荷物は学連委員が案内する観客席もしくは、楽屋1に預けるようにして下さい。

やむを得ず参加できない場合は、その旨の届け出(大学の顧問、部長、監督の印のあるもの)を7月17日(月)までに提出して下さい。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

9. 競技方法 (公財)日本体操協会制定の採点規則(2017年版)に準じて行う。ただし、本大会の特別採点規則を一部適用とする。

個人競技について、Aクラス予選は※第一自由演技、第二自由演技を行い、B、Cクラス予選は※規定演技、自由演技を行う。

シンクロ競技について、Aクラス予選は※第一自由演技、第二自由演技を行い、Bクラス予選は自由演技1回のみを行う。また、インターカレッジの大会趣旨に基づき、他大学間ペアによる出場を不可とする。※跳躍時間点とシンクロ競技の同時性に関してはFIG公認の測定器を用いて採点を実施する。

決勝は、各競技・クラスともに予選得点の低い順に自由演技のみを行い、決勝得点で順位を決定する。

予選の出場者数に基づき、決勝進出者数を次のように定める。

13名(ペア)以上の場合、10名(ペア)

9-12名(ペア)の場合、8名(ペア)

8名(ペア)以下の場合、6名(ペア)が決勝進出

ただし、シンクロ競技において、出場者数が6ペア以下の場合、予選は行わず、決勝のみで順位を決定する(大学対抗戦のポイントは順位通り入る)。

シンクロ競技で出場するクラスは、個人競技と同一でなければならない、シンクロ競技のみの参加はできない。なお、シンクロ競技に出場するペア

は試合着の色・素材等の統一を徹底すること。

なお各競技部門で1人または1チームでも参加があれば競技とみなす。

※Aクラス第一自由演技及び、B・Cクラス規定演技に関しては別紙参照。

◆日本学生連盟制定の特別ルール

○個人競技Bクラスについて

→難度点を6.9までとする。

○個人競技Cクラスについて

→難度点を3.9までとする。

○シンクロ競技Bクラスについて

→難度点を4.5までとする。

10. 難度基準	個人競技	Aクラス：制限なし Bクラス：6.9以下 Cクラス：3.9以下
	シンクロ競技	Aクラス：制限なし Bクラス：4.5以下

※難度点が制限を越えた場合は各クラスの最高限度点とする。

※危険回避のため、クラスの選択、演技構成は、監督・コーチなどと十分相談の上、決定すること。

11. 表彰

個人・シンクロ・団体競技	賞状	1位～6位
	メダル	1位～3位
大学対抗戦	カップ	Aクラス優勝者(持ち回り)
	盾	B・Cクラス優勝者
	賞状	1位
	カップ	1位(持ち回り)

※藤田敢闘賞(若干名) 賞状・副賞

大学からトランポリン競技を始め、個人競技において優れた成績を収めた選手の努力と成果(敢闘)を称えることを目的とする。

※優勝杯はAクラス及び大学対抗戦でのみの持ち回り制とします。

B・Cクラスに関しましては盾を授与します。次回大会での返還は不要です。

12. 第 54 回全日本選手権出場枠に関して

本大会は第 54 回全日本選手権の認定大会となっており、本大会にて男女 A クラス出場者（オープン参加を含む）のうち上位 10 名に全日本選手権の出場権が与えられます。

例) オープン参加者のうち 1 名のみが予選で 10 位相当の成績であったとき、決勝は 11 名で競技される。

※ただし、全日本選手権開催時点で強化指定選手に認定されている選手を除いての 10 名となります。

※また、過去 4 回本大会に出場している大学生・大学院生についても本大会での順位は与えられませんが「オープン参加」として演技を実施し、その点数は全日本選手権出場枠にかかわる点数となります。（本大会の順位と全日本選手権の出場枠順位は必ずしも一致しないことがあります。）

13. 参加費	個人競技	1 人	3,500 円
	シンクロ競技	1 ペア	4,000 円
	団体競技	1 チーム	5,000 円
	大学対抗戦	1 大学男女各	5,000 円

※個人競技の参加料には保険料が含まれている。

14. 参加申込 学連 HP(www.tragakuren.com)により行います。

参加申し込みファイルに必要事項を記入の上お申し込みください。

なお、参加費は下記の指定口座に、締切日までに振り込んでください。

申込み後の出場取り消しによる返金は、いかなる場合も行いませんので、予めご承知おきください。

15. 締め切り 平成 29 年 7 月 17 日（月）

※締切期限を過ぎた場合は参加を受け付けない。

16. お問い合わせ先

trampoline.gakuren@gmail.com

17. 振込先 日本学生トランポリン競技連盟

会計 高橋 菜花

三菱東京 UFJ 銀行 目白支店

店番 641 普通 口座番号 4553454

※振込人名義は大学名とし、大学名の前に(サ)をつけてください。

18. 使用器具

今大会においては、ユーロ社製トランポリン**4×4**ベッドを使用します。

各クラスの規定内容

A クラス

次の要求を満たす演技を第一自由演技として行う。

1. それぞれ最低 270 度 (3/4 回) の宙返りを伴う、異なる 10 種目からなる演技であること。
2. 競技カードに*印をつけた 4 種目の難度点は演技点に加算され、第一自由演技の合計得点が算出される。
3. これらの 4 種目は予選の第二自由演技において、繰り返し行うことはできない。さもなければ (もし繰り返した場合)、難度点に加算されない。

[注意]

2.にある*印をつけた種目で種目変更があった場合、変更された種目の難度点が有効となり、難度点に算入される。

B クラス

1. 演技は 270 度以上の宙返りで構成しなければならない。
ただし難度のないフィートバウンスを1本使用することができる。
2. 演技は異なる 10 種目で構成しなければならない。
3. 少なくとも 1 種目は背または腹からの種目を使用しなければならない。
4. 360 度以上の捻りを伴う種目を使用しなければならない。

3 と 4 の要求を兼ねる事は出来ない

Cクラス

規定演技は下記の順番通りに行わなければならない。途中で異なる種目を実施した場合には中断となる。

- ① フルシート
- ② スイブル
- ③ ハーフスタンド
- ④ タックジャンプ
- ⑤ ハーフフロント (L)
- ⑥ ハーフターンテーブル
- ⑦ スタンド
- ⑧ ストラドルジャンプ
- ⑨ バックドロップ
- ⑩ スタンド

※Cクラス規定の5.ハーフフロント(L)は、競技規定上姿勢の指定はできないものであるが、選手の技の発展のため、特別に姿勢を指定する。